2022 年 5 月 16 日

国体各ブロック地区大会関係者　様

公益社団法人 日本フェンシング協会

ルール・審判委員会

国体各ブロックの地区大会における審判講習会・審判試験の開催について

初夏の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年の理事会の議題の中で、国民体育大会（2023 年より国民スポーツ大会と名称変更）及び全日本選手権団体戦については、今後各ブロックより帯同審判員を選出する方向で準備を進めることになりました。
ところで、中央審判講習会・審判試験だけではなく、地方においても審判講習会・審判試験を開催して欲しいという要望もあり、今回開催希望調査をさせていただきます。
昨年前半までは、Covid-19 の影響で多くの大会が中止や延期となりました。
しかし、昨年末から皆様のご尽力もあり少しずつですが全国大会も開催されている現状を踏まえ、国体のブロック地区大会時に並行して審判講習会・審判試験を実施したいと考えております。
つきましては、審判講習会・審判試験を希望するブロックの関係者の方は、別紙の申込シートにご記入の上、下記へ返信をお願い致します。

《返信先》
6 月 30 日までに rule.referee@fencing-jpn.jp 宛に返信をお願い致します。

《審判講習会・審判試験と費用について》

1、 審判講習会
3 種目共通講習（約 2 時間）種目別講習会（1.5 時間程度）
映像を使用して審判がどう判定するか？
フラーズ・ダルム、タン・デスクリムの説明
当日の試合で疑問点などを説明させていただきます。
講習会参加者の映像の持ち込みも可能です。

2、 審判試験
大会中の審判を試験官が審査する特別審査 A という形式で審判試験を行います。
実技審査とは別に共通問題、種目別の筆記試験もあります。

3、費用

審判試験講習料 4000 円/1 名（1 種目の講習も 3 種目の講習も一律）

受験料審査料 3000 円/1 種目

審判委員会から講師 2 名を派遣します。

講師の交通費および宿泊について、国体ブロック地区での負担はありません。

4、その他

参加希望人数によっては開催できない場合があります。

原則、審判講習会と審判試験の両方の参加が望ましいですが、審判講習会のみの参加も可能です。

※不明な点は協会 HP に掲載されている、審判員規定・審判員規定細則をご確認ください。
　または直接下記担当者へお問い合わせください。

<担 当 者>
ルール・育成部会　笹田 健一（090-6428-2896）
競技事業部会　森田 篤哉（080-5357-7067）